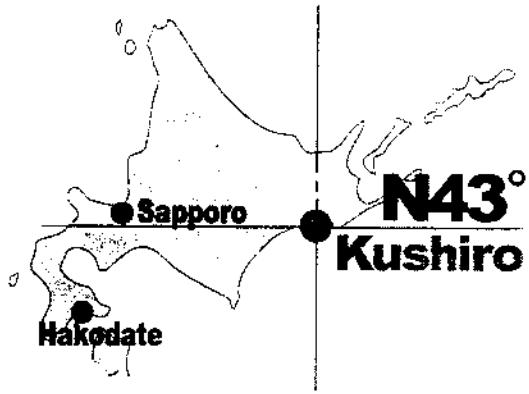


- ・新しい修学旅行のための手引き(釧路市)

E144°



新しい修学旅行のための手引き



■発行・編集

釧路市

【目次】

- ・釧路湿原の姿 -----
- ・湿原で知りたいこと -----
- ・体験プログラム実例 -----
- ・ガイド実施団体ご案内 -----
- ・提案モデルコース -----

【利用にあたって】

1. 資料内容についての問合せは以下のところにお願いします。

釧路市経済水産部観光課（担当：塩博文、神谷賢尚）

〒 085-0018

北海道釧路市黒金町 7-5

TEL0154-31-4549 FAX0154-24-6170

e-mail:ku160701@city.kushiro.hokkaido.jp

[http://www.city.kushiro.hokkaido.jp/kankou/
hyousi.html](http://www.city.kushiro.hokkaido.jp/kankou/hyousi.html)

2. 体験プログラムの実施にあたっては、旅行エージェント又は直接ガイド団体等にお問合せください。

プログラム実施にあたっての内容相談、契約履行、リスクマネジメント等については、直接交渉をお願いいたします。



事例プログラム実施箇所

体験プログラム実施箇所

赤文字表記 修学メニュー実施施設



至網走・弟子屈

至網走・弟子屈

391

284

至北見 阿寒湖畔

240

グリーンパーク鶴居●

鶴居村野営場 ●
鶴居村ふるさと情報館
・タンチョウワシモチアリ
A12

鶴居村野営場 **A6**

コッタロ湿原展望地 ●

鶴見台 ●

阿寒ランド丹頂の里
赤いペレー ● 国際ツーリング
A10
野営場●

284

284

キラコタン岬

宮島岬

釧路湿原国立公園

カヌー発着場 ●
遠古武沼 ●
逢古武沼キャンプ場
細岡駅

釧路湿原駅
岩保木水門 ●
岩保木山 ●
岩保木山展望地

240

・沿岸緑自然休憩
A5

240

・釧路空港

釧路湿原野生生物 北斗遺跡展示館
保護センター
A14

284

阿寒川

38

284

根室本線

釧路阿寒自転車道

大森手駅

釧路川

遠矢駅

釧路駅

東釧路駅

武佐駅

272

0 1 5 10 20Km

体験プログラム事例



体験プログラムは、これまで釧路湿原及び周辺フィールドや施設を利用し、実施された代表的な事例を紹介します。

1. 位置表示の

「A」は施設を主に実施されたプログラム
「B」はフィールドを主に実施されたプログラムです。

2. 所要時間や人数制限をもとに、複数のプログラムの組み合わせやグループ分けによる実施も可能な場合があります。

3. 企画づくりにあたっては、旅行エージェントや全体の企画をおこなえるガイド団体・会社などと相談し、進めるのがスムーズです。

4. ここに紹介するのは、あくまで代表的な事例です。 釧路湿原内の利用には、様々な規制がありますが、 学習テーマをもとにそれにそった体験プログラムのリクエストを相談してみることも重要です。

体験プログラム事例集 No.1

■メニュー 鈴鹿湿原環境学習3泊4日コース

■実施団体 NPO法人 鈴鹿湿原やちの会

●実施場所 連絡先
北斗遺跡展示館～湿原遊歩道～温根内ビジャーセンター～木道周遊
鈴鹿湿原やちの会事務局
TEL0154-64-2811

■概要 鈴鹿湿原学習のメニュー企画相談からはじまり、プログラムの手配、ガイド・インター
プリターの配置、個別課題のコーディネイト等全体の企画実施をおこなう。
体験メニューは遊歩道散策を基本に湿原の生き立ち、動植物の観察、クリーンウォー
ク等のボランティア体験等を組み合わせた総合的なプログラムとなっている。



4月～10月。

■実施可能期間

■施設No

■箇所No B2 B3
B4

□ 体験プログラム □ 観察・解説

■実施体制

修学旅行の全体企画プランから、実施時におけるガイ
ド・インター・プリター等スタッフが最大300名まで対応可
能な体制をもっている。
※雨天時対策も万全です。

●体験項目

- | | | |
|--|------------------------------------|-------------------------------|
| <input checked="" type="checkbox"/> 自然観察 | <input type="checkbox"/> カヌー | <input type="checkbox"/> 文化創作 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 動物観察 | <input type="checkbox"/> ホーストレッキング | <input type="checkbox"/> 展示見学 |
| <input type="checkbox"/> 自然再生 | <input type="checkbox"/> スポーツ | |
| <input type="checkbox"/> 産業体験 | <input type="checkbox"/> 食品加工 | |

●所要時間 トータル所要期間:3泊4日

●料金

企画、実施費用は要相談。

■メニュー 塙路湖周辺体験プログラム(カヌー、ウォッチング、マリモ作り、バードコール、 マウンテンバイク、犬ぞり、スノーラフティング他)

■実施団体 レイクサイドとうろ

●実施場所 連絡先
塙路湖周辺及び鈴鹿川
レイクサイドとうろ
標茶町塙路原野北8線73番地 TEL01548-7-2172

■概要 鈴鹿湿原の豊かな自然を題材として、自然の仕組み、そこに住む動植物等を学習
し、どのように保護していくかを自然の中に入り、体験、学習する。
塙路湖を基地に総合的なアウトドア体験メニューを完備。
詳細はパンフレット参照。



カヌー等 5月～10月、冬の体験 1月～3月、室内体験は通年。
カヌーは実施メニューにより1時間～1時間30分。ウォッチングは1時間。その他は内
容次第。川下りは最大で1回100名まで対応可。午前・午後で1日200名まで可。

■実施可能期間

■施設No

■箇所No B8 B9

□ 体験プログラム □ 観察・解説

■実施体制

リバーガイド 最大22名。救助艇 2隻常備。救助員資格
者在。

●体験項目

- | | | |
|--|------------------------------------|-------------------------------|
| <input checked="" type="checkbox"/> 自然観察 | <input type="checkbox"/> カヌー | <input type="checkbox"/> 文化創作 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 動物観察 | <input type="checkbox"/> ホーストレッキング | <input type="checkbox"/> 展示見学 |
| <input type="checkbox"/> 自然再生 | <input type="checkbox"/> スポーツ | |
| <input type="checkbox"/> 産業体験 | <input type="checkbox"/> 食品加工 | |

●所要時間 各メニュー毎設定。

●料金

各メニュー毎設定。

■メニュー 冬の鈴鹿湿原クロスカントリースキー

■実施団体 NPO法人 鈴鹿湿原やちの会

●実施場所 連絡先
温根内ビジャーセンター～堤防道路(スキー)～遊歩道散策
鈴鹿湿原やちの会事務局
TEL0154-64-2811

■概要 鈴鹿湿原学習のメニュー企画相談からはじまり、プログラムの手配、ガイド・インター
プリターの配置、個別課題のコーディネイト等全体の企画実施をおこなう。
体験メニューは冬ならではの体験プログラムとしてクロスカントリースキーを使い実
施。事前用具手配からトレーニング、そして湿原堤防道路を使い、アニマルトレインや
冬の樹木観察などを実施。



1月～3月。

■実施可能期間

■施設No

■箇所No B4 B5

□ 体験プログラム □ 観察・解説

■実施体制

修学旅行の全体企画プランから、実施時におけるガイ
ド・インター・プリター等スタッフが最大300名まで対応可
能な体制をもっている。

●体験項目

- | | | |
|--|------------------------------------|-------------------------------|
| <input checked="" type="checkbox"/> 自然観察 | <input type="checkbox"/> カヌー | <input type="checkbox"/> 文化創作 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 動物観察 | <input type="checkbox"/> ホーストレッキング | <input type="checkbox"/> 展示見学 |
| <input type="checkbox"/> 自然再生 | <input type="checkbox"/> スポーツ | |
| <input type="checkbox"/> 産業体験 | <input type="checkbox"/> 食品加工 | |

●所要時間 トータル所要期間:2泊3日

●料金

企画、実施費用は要相談。

体験プログラム事例集 No. 2

メニュー

釧路湿原東部地区の自然観察

実施団体

エコくしろ

実施場所
連絡先

細岡展望台及び達古武木道
エコくしろ 釧路市武佐2-17-4
TEL0154-46-2392

概要

「湿原と生き物とのかかわり」をテーマに、湿原と湿原で暮らす動植物とのつながりや、湿原が抱える問題を考える。
ネーチャーゲームやカードゲームを使った自然へのアプローチ、湿原のアウトライン、アイヌの人々の暮らしなどの解説、ロールプレイ、自然観察をしながら湿原の機能(キタヨシの特性、浄化作用、動物の棲家、植物観察)、ふりかえりの語らい他



実施可能
期間

5月～11月。

■施設No.

■箇所No. B6 B7

体験プログラム 観察・解説

■実施体制

インタープリター10名

●体験項目

- 自然観察 カヌー 文化創作
 動物観察 ホーストレッキング 展示見学
 自然再生 スポーツ
 産業体験 食品加工

●所要時間 約2時間30分

●料金

要相談。

メニュー

釧路湿原東部地区の自然観察体験

実施団体

温根内ビジターセンター

実施場所
連絡先

温根内ビジターセンター及び散策路(木道等)
TEL0154-65-2323

概要

・学校側の目的に応じてプログラムを作成(時間、人数等も考慮)
・湿原内の動植物、季節の移り変わり、湿原の歴史、保護問題等を直接観察しながら学習。センターから2~3kmの探勝歩道、釧路市温原展望台まで6kmの遊歩道がある。
・小道具やクイズを取り入れ、できるだけ子どもたちの興味を引く工夫をする。
※基本的に学校側との事前打合せ要。



実施可能
期間

通年。
ビザーセンターは火曜日、12/29-1/3休み。

■施設No. A11

■箇所No. B4

体験プログラム 観察・解説

■実施体制

1名体制(センター指導員)
・多人数の受入は困難。
・旅行業者を通じての依頼は断っている。(無料で案内)
・ビザーセンター内での説明は可能(かなりの修学旅行に対応実績有り)

●体験項目

- 自然観察 カヌー 文化創作
 動物観察 ホーストレッキング 展示見学
 自然再生 スポーツ
 産業体験 食品加工

●所要時間 標準2時間(1時間30分～5時間程度まで可能)

●料金

無料

メニュー

釧路市温原展望台&遊歩道散策

実施団体

所管:釧路市、管理運営:(社)釧路観光協会

実施場所
連絡先

釧路駅からバス40分
釧路市北斗6-11
TEL0154-56-2424

概要

釧路市出身のポストモダニズムの建築家毛綱毅廣氏の設計によるユニークな外観。谷地坊主をモチーフにしたデザインで、館内には湿原の動植物等の資料を展示、周囲には2.5kmの遊歩道とサテライト展望台を設置。



■施設No. A9

■箇所No. B2

体験プログラム 観察・解説

■実施体制

展望台展示施設及び展望施設での解説は係員が対応する。

●体験項目

- 自然観察 カヌー 文化創作
 動物観察 ホーストレッキング 展示見学
 自然再生 スポーツ
 産業体験 食品加工

●所要時間 館内約30分 遊歩道1周約2.5Km

●料金

大人 360円 高校 210円 小中 100円 (団体割引) 15～199人 10% ～299人 15% 300人以上 20%

実施可能
期間

通年(年末年始休館)
5月～10月 8:30～18:00
11月～4月 9:00～17:00

体験プログラム事例集 No.3

■メニュー 生態系の姿を通して見る釧路湿原の自然環境

■実施団体 Nature Office「オルダー」

●実施場所 岩保木山周辺、細岡・達古武沼周辺、温根内木道、ザルボ周辺
連絡先 釧路市松浦町16-17 Nature Office「オルダー」
TEL0154-23-1807

■概要

湿原に生息するタンチョウなどの野生動物や野の花を観察を通して湿原という自然環境のもつ特徴の理解を深めるプログラム。
A.全体説明：湿原の全体像のガイダンス
B.観察用具を使い、湿原が野生の世界であることを実体験。
C.観察の共有と問題提起。観察に基づく意見交換。湿原破壊の現状なども隠さず積極的に問題提起。
D.質疑、応答、自由討論。湿原環境から人の生活との関係など自然環境の関わりについて考える。

■実施可能期間 6月、9月、10月。

■施設No.

■箇所No. **B4 B6
B7 B9**

体験プログラム 観察・解説

■実施体制

15から20人にインストラクター1人、実施支援1名。

■メニュー 釧路湿原の自然観察及び保全活動体験 (自然観察、植林作業体験、討論)：予定プログラム

■実施団体 Nature Office「オルダー」

●解説や討論：塘路エココミュニケーションセンター、達古武オートキャンプ場 ●自然観察：釧路市湿原展望台周辺、温根内木道、塘路湖、達古武沼など ●植林作業：NPO法人トラストサルン釧路達古武沼自然保護地(丘陵地)
Nature Office「オルダー」 TEL0154-23-1807

■概要

●学習テーマ「釧路湿原の環境特性と現状を知り、自然再生の必要性とそれに取り組む市民活動の実態を知る」
●事前の準備(学習の動機付け)
釧路湿原の自然、自然の変化と問題点、自然再生の試みと市民のボランティア活動などについて事前に調べてもらう課題を提示。参考になるホームページや図書の紹介。
●当日の学習
午前：2班に別れる。スライドを使った解説。自然再生の試みと市民活動についての討論及び湿原周辺の観察を交互に実施。
午後：木道を使った湿原の自然環境観察。植林作業の体験：植林、下草刈り、種子採取、苗畝作りなど) 実施時期により異なります。
●事後活動
植林作業のその後(樹木の成長など)の現場をホームページにて紹介。事後の疑問点や質問をメールなどでアドバイス。

■実施可能期間 5月～10月。

■施設No.

■箇所No. **B2.3.4.6.
7.9**

体験プログラム 観察・解説

■実施体制

15から20人にインストラクター1人。
中学生、高校生、大学生、一般企業研修。
※原則40名まで(人数は要相談)

■体験項目

自然観察 カヌー 文化創作
 動物観察 ホーストレッキング 展示見学
 自然再生 スポーツ
 産業体験 食品加工

■所要時間 原則8時間。

■料金

人数により要相談。

■メニュー 道東の野生動物保護増殖事業体験 (釧路市動物園北海道ゾーン)

■実施団体 釧路市動物園

●実施場所 釧路市動物園内北海道ゾーン
阿寒町字ニニシベツ11 TEL0154-56-2121

■概要

釧路市動物園は日本屈指の敷地面積を有している。この周辺自然環境を取り入れ、湿原に生息するタンチョウやシマフクロウ、オジロワシなどの保護増殖事業と野外復帰事業を展開するのが、北海道ゾーンである。学芸員解説を通して、湿原に棲息する動植物の生の姿や現状の問題点をつぶさに理解することが可能なプログラムとなっている。

特に、コタンの守り神シマフクロウを観察できるのは、ここのみ。



■実施可能期間 通年。(12/24-1/5休み) ただし、時期により内容変化。

・オサギコロニー観察 4月～7月
・湿原植物観察 4月～10月
・冬鳥水鳥観察 12月～3月 ※繁殖状況により、シマフクロウの巣箱ライブ映像

■施設No. **A3**

■箇所No.

体験プログラム 観察・解説

■実施体制

専任学芸員により解説。
・北海道ゾーンでのガイドを希望される場合は事前の調整が必要。

小中高、大学等の総合学習実践実績。
北海道ゾーンの受入は1回最大40名前後。

■体験項目

自然観察 カヌー 文化創作
 動物観察 ホーストレッキング 展示見学
 自然再生 スポーツ
 産業体験 食品加工

■所要時間 約1時間。

■料金

大人520円、中学生210円、小学生150円。
30名以上 大人416円、中学生168円、小学生120円。解説料は無料。

体験プログラム事例集 No.4

■メニュー

丹頂鶴の生態、子育て観察

■実施団体

釧路市丹頂鶴自然公園

●実施場所

釧路市丹頂鶴自然公園
釧路市鶴丘112番地
TEL(0154)56-2219

■概要

特別天然記念物タンチョウを自然に近い環境で飼育し、保護増殖を図っている。また展示室を設け、タンチョウの生態について解説をおこなっている。通年でのツルの観察が可能で、特にヒナや幼鳥などを近くで観察できる。また、釧路空港に近いこと、釧路湿原や阿寒国立公園への交通アクセス経路にあるため、メニューづくりの上では利用しやすい施設である。



■実施可能期間

開園時期
(夏期) 4/20~10/19 9:00~18:00
(冬季) 10/20~4/19 9:00~16:00
※12/31-1/3は休園。

■施設No.

A5

■箇所No.

体験プログラム 観察・解説

■実施体制

飼育が主であるため、基本的に解説はしていない。

●体験項目

- 自然観察 カヌー^①
 動物観察 ホーストレッキング 文化創作
 自然再生 スポーツ
 産業体験 食品加工

●所要時間

30分~1時間

●料金

大人310円、小中学生100円、一般団体(15~100人未満)279円、(100人以上)248円。小・中学生(15~100人未満)90円、(100人以上)80円。

■メニュー

総合的な丹頂鶴の観察と展示

■実施団体

阿寒国際ツルセンター「グレス」

●実施場所

阿寒町上阿寒
TEL(0154)66-4011

■概要

四季を通じたタンチョウの生態観察が可能。人工飼育の観察や展示も充実している。バケットを使ったコスチューム飼育などユニークな試みをしている。冬期間には、分館のタンチョウ観察センターに約150羽ほどのタンチョウが飛来し、自然のままの丹頂鶴を観察でき、写真愛好家の撮影ポイントにもなっている。また、ピオトープ施設の整備もおこなっている。隣接して「あかんランド丹頂の里」は自然休養村として、キャンプ、パークゴルフ、テニス、BMX、食事、温泉入浴施設が充実している。



■実施可能期間

通年 9:00~17:00、分館は8:30~16:30(11月~3月のみ開館)
4月~10月 毎週月曜日休館
11月~3月 無休

■施設No.

A10

■箇所No.

体験プログラム 観察・解説

■実施体制

研究員2名、解説員2名の体制。依頼があれば、鶴に対する全般的な話や湿原の生態について説明等対応している。レクチャー内容は事前相談に応ずる。レクチャールームは80名まで対応可能。

●体験項目

- 自然観察 カヌー^①
 動物観察 ホーストレッキング 文化創作
 自然再生 スポーツ
 産業体験 食品加工

●所要時間

約30分~1時間。

●料金

大人400円、中学生以下200円
団体(15名以上)
大人300円、中学校以下150円

■メニュー

冬のタンチョウ観察と保護活動(鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ)

■実施団体

(財)日本野鳥の会

●実施場所

鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ
釧路駅からバス60分、バス停より徒歩15分
TEL0154-64-2620

■概要

タンチョウとその生息地を守るために日本野鳥の会の直営サンクチュアリ。冬季は最大250羽のタンチョウで賑わう。秋から冬の間、ネイチャーセンターでは目の前にいるタンチョウの鳴き声や行動についての解説が受けられる他、湿原の鶴を保護するための運動の実態を知ることができます。



■実施可能期間

10月1日~3月1日 (火・水・12/26-1/1休)
9:00~16:30

■施設No.

A12

■箇所No.

体験プログラム 観察・解説

■実施体制

日本野鳥の会のスタッフが専従している。
団体の観察等については、事前の連絡が必要。

●体験項目

- 自然観察 カヌー^①
 動物観察 ホーストレッキング 文化創作
 自然再生 スポーツ
 産業体験 食品加工

●所要時間

●料金

無料

体験プログラム事例集 No.5

■メニュー 湿原探訪乗馬体験

■実施団体 銚居村どさんこ牧場

●実施場所 銚居村どさんこ牧場及びキラコタン岬、宮島岬。
連絡先 銚居村久喜呂 TEL0154-64-2931

■概要 北海道和種で地元では「どさんこ」と言われる馬を中心に、乗馬体験を通して、釧路湿原の秘境キラコタン岬や宮島岬への探訪をおこなう。

- ・どさんこ引き馬
- ・角馬場乗馬指導
- ・湿原トレッキング 半日、1日コース

※ファームイン(宿泊)、食事施設あり。



■実施可能期間

通年。
定休日:火曜日。要予約。
9:00~16:30

■メニュー 釧路市立博物館展示解説

■実施団体 釧路市立博物館

●実施場所 連絡先 釧路市立博物館展示室
釧路市春湖台1-7 TEL0154-41-5809

■概要 湿原のジオラマ、鳥獣類・魚類・昆虫・植物資料、遺跡、アイヌ民族資料など約4千点もの展示物で、釧路の自然と歴史を表現している。

学習の一環として、学芸員の展示解説を受けながらの見学学習であるが、近年は、釧路湿原を見学する前に事前学習を目的として来館する学校が増えつつある。

また、フィールドである春採湖は湿原の海跡湖であり、一級の自然観察個所である。



■実施可能期間

通年。
休館日:月、祝日(ゴールデンウィーク、文化の日を除く)、12/31-1/5。
9:30~17:00(ただし、入館は16:30まで)

■メニュー 乗馬体験(引き馬)と馬車

■実施団体 釧路市経済水産部農林課

●実施場所 連絡先 釧路市ふれあいホースパーク
釧路市山花10-1 TEL0154-56-2566

■概要 「見て、触れて、乗って」をコンセプトに、馬車は山花温泉リフレ周遊コースで約10分。引き馬は、200m馬場コースを1周する。近隣には、釧路市動物園、山花温泉リフレ、オートキャンプ場があり、自然体験・農業体験の総合的な体験フィールドである山花地区を形成している。小学校のグループ体験に適している。



■実施可能期間

4月下旬~11月上旬。9:30~16:30。
定休日:水曜日(祝日の場合は翌日)。
馬車は1回で10~12名乗車可能。

■施設No. A6

■箇所No. B11 B12

- 体験プログラム
- 観察・解説

■実施体制

インストラクター3名、夏場は4名体制。乗馬指導は基本的に1名につき4頭対応。
年間宿泊者は約5百名。修学旅行の受入も増えている。

■体験項目

- 自然観察
- 動物観察
- 自然再生
- 産業体験
- カヌー
- ホーストレッキング
- スポーツ
- 食品加工
- 文化創作
- 展示見学

●所要時間 引き馬5分、輪乗り45分、トレッキング半日
コース2時間、1日コース5時間。

●料金

各メニューにより設定。

■施設No. A1

■箇所No.

- 体験プログラム
- 観察・解説

■実施体制

釧路市立博物館学芸員(6名)。
解説希望の場合は、事前に連絡の必要あり。

■体験項目

- 自然観察
- 動物観察
- 自然再生
- 産業体験
- カヌー
- ホーストレッキング
- スポーツ
- 食品加工
- 文化創作
- 展示見学

●所要時間 約1時間。

●料金

入館料として、大人360円、高校生210円、小学生100円。解説費用は無料。

■施設No. A4

■箇所No.

- 体験プログラム
- 観察・解説

■実施体制

4人体制(平日は3人体制)、インストラクター3人、実施体制は利用人数により検討。

■体験項目

- 自然観察
- 動物観察
- 自然再生
- 産業体験
- カヌー
- ホーストレッキング
- スポーツ
- 食品加工
- 文化創作
- 展示見学

●所要時間 約45分。

●料金

引き馬520円、指導乗馬2100円、馬車 大人420円、小人210円。

体験プログラム事例集 No.6

■メニュー ペーパークラフト、タンチョウモビール作り

■実施団体 塙路湖エコミュージアムセンターあるこっと

●実施場所 塙路湖エコミュージアムセンター内レクチャールーム。
連絡先 樺茶町塙路原野 TEL01548-7-3003

■概要 創路湿原を代表する鳥・特別天然記念物のタンチョウをモデルにしたペーパークラフト。材料はケント紙、ハサミ、スティックのり、糸、ヨシの茎。タンチョウの生態や環境をクイズ形式で学びながら、細部まで見る眼を育てる。また、館内には湿原情報、ジオラマ、マルチビジョンを設置。館内での展示解説も行なっている。



■実施可能期間 通年。休館:水曜日、12/29-1/3。
4~10月 10:00~17:00
11~3月 10:00~16:00

*特に雨天時可能プログラムとして有効。

■施設No. A7

■箇所No.

体験プログラム 観察・解説

■実施体制

センター職員1人若しくは2人体制。
定員30名(要予約)。

■体験項目

- 自然観察 カヌー 文化創作
 動物観察 ホーストレッキング 展示見学
 自然再生 スポーツ
 産業体験 食品加工

●所要時間 約2時間

●料金

無料

■施設No. A2

■箇所No.

体験プログラム 観察・解説

■実施体制

原則として説明員はなし。なお、説明員及び資料等を希望する場合は、事前に市水産課にご相談下さい。

■体験項目

- 自然観察 カヌー 文化創作
 動物観察 ホーストレッキング 展示見学
 自然再生 スポーツ
 産業体験 食品加工

●所要時間 30分～60分

●料金

無料

■施設No. A13

■箇所No.

体験プログラム 観察・解説

■実施体制

見学は、工場入口から説明員が案内する。食品工場内の加工現場、マイナス45度の冷凍保管施設など順路に従って徒歩で行動する。原則として1グループ最大40名程度に1名の説明員が付き、3セットまで入場できる。当該工場に隣接して販売・飲食施設があり、新鮮な水産物の炭火焼やイクラ丼、てっぽう汁など多彩な炉ばた料理が楽しめるコーナーもある。

■体験項目

- 自然観察 カヌー 文化創作
 動物観察 ホーストレッキング 展示見学
 自然再生 スポーツ
 産業体験 食品加工

●所要時間 15分～30分で希望にあわせることができる。また、研修室を利用して魚の話などにも応じている。

●料金

無料。炉ばた体験はメニューにより要相談。

■メニュー 水産加工場(マルア阿部商店)見学と炉ばた体験

■実施団体 マルア阿部商店

●実施場所 マルア阿部商店加工場及びシャケ番屋(炉ばた体験)
連絡先 〒085-0024
釧路市浜町1番10号 TEL(0154) 23-1606

■概要

サケ加工において日本有数の処理量(年間5000～6000t)を誇る水産加工場を見学する。主に1月～4月はタラコの加工、5月～7月サケ、8月サンマ、9月～11月秋サケ、イクラ、12月贈答用加工品を扱っている(但し、その年によって変わる場合あり。)いずれも普段見ることができない量を加工している釧路ならではの様子を間近に見ることができる。

日本有数の漁業基地である釧路で、水産資源や水産業について考える。



■実施可能期間 通年(ただし、日曜日、お盆および年末年始は休み)。
9:00～16:00(ただし、10:00～10:15、12:00～13:00、15:00～15:15は作業休憩のため案内不可)

15:15

体験プログラム事例集 No.7

■メニュー	釧路港船上観察(港内観察、船上からのカモメ観察体験)	■施設No.	B1
■実施団体	<u>協立海上運輸株</u>	□ 体験プログラム	<input checked="" type="checkbox"/> 観察・解説
●実施場所 連絡先	釧路港内(東港区、西港区) MOO観光船ターミナル TEL0154-23-0483	■実施体制	船舶運航体制 4名。船内サービス員 1~2名。
■概要	釧路港港内遊覧船シーグレース号を利用した、釧路港遊覧観察。 ・日本有数の漁業基地であり、国際流通港湾である釧路港の機能視察。 ・各種カモメ、水鳥の船上からの頭付け観察。 ・釧路川と太平洋の接合点、流域一環の終着点。 ・川、湿原、海と広域的に自然を見る、そして港の機能とあわせ、修学旅行のみならず、一般工コツアにも採用されている。	●体験項目	<input checked="" type="checkbox"/> 自然観察 <input type="checkbox"/> カヌー <input checked="" type="checkbox"/> 動物観察 <input type="checkbox"/> ホーストレッキング <input type="checkbox"/> 文化創作 <input type="checkbox"/> 自然再生 <input type="checkbox"/> スポーツ <input checked="" type="checkbox"/> 産業体験 <input type="checkbox"/> 食品加工
		●所要時間	約50分。
■実施可能 期間	4月下旬~10月 定期便にて運航。 11月~4月中旬 貸し切り便での運航可能。 船内定員 200名。	●料金	小学生700円、中学・高校・大学生980円、 大人1400円、シニア(60歳以上)980円。 小学生のみ、団体割引あり。
■メニュー	ノロッコ号&SL冬の湿原号で体感する感動の大地	■施設No.	B13
■実施団体	<u>JR北海道 釧路支社</u>	□ 体験プログラム	<input checked="" type="checkbox"/> 観察・解説
●実施場所 連絡先	JR釧路駅～JR釧路湿原駅～細岡・塘路・茅沼～JR標茶駅 JR北海道釧路支社営業 TEL0154-24-1235	■実施体制	JR北海道が運行している。団体の場合は予約が必要。特にSLは指定席。
■概要	釧路湿原の東側をいく、釧網線に運航されている日本一おそいディーゼル機関車。ゆっくりと車内から湿原を探訪することができる。途中の駅からのアクセスを組み合わせれば、カヌー体験や歩道敷策とのアレンジも可能。 冬はSL機関車が同じ路線を運行し、SL写真愛好家やSLファンが集う。	●体験項目	<input checked="" type="checkbox"/> 自然観察 <input type="checkbox"/> カヌー <input type="checkbox"/> 文化創作 <input type="checkbox"/> 動物観察 <input type="checkbox"/> ホーストレッキング <input type="checkbox"/> 展示見学 <input type="checkbox"/> 自然再生 <input type="checkbox"/> スポーツ <input type="checkbox"/> 産業体験 <input type="checkbox"/> 食品加工
		●所要時間	釧路～標茶間 約1時間半。
■実施可能 期間	4月～9月 くしろ湿原ノロッコ号 1月～3月 SL冬の湿原号 ※実施期間は予定のため、要確認。	●料金	ノロッコ号 釧路～標茶間 片道大人1040円、子ども半額。指定席 片道大人300円、子ども半額。团体料金設定あり。
■メニュー	野生生物保護活動等の現状	■施設No.	A14
■実施団体	<u>環境省釧路湿原野生生物保護センター</u>	□ 体験プログラム	<input checked="" type="checkbox"/> 観察・解説
●実施場所 連絡先	釧路市北斗2-2101 釧路湿原野生生物保護センター(釧路湿原ワイルドライフセンター) TEL 0154-56-2345	■実施体制	希望があれば、道東の野生生物についてや、環境省保護増殖事業などについての解説もできる。内容によっては、視聴覚室(レクチャールーム)において、映像機器等の利用も可能。解説を希望される場合は、事前に連絡し、内容の打合せをされたい。
■概要	湿原や野生生物の保護と管理、そして、研究者とナチュラリストの協力をつくる活動拠点。館内にはジオラマ、解説パネルを展示。季節情報などのハイビジョン映像、2階には図書コーナー等がある。 釧路市湿原展望台及び遊歩道、丹頂鶴自然公園、動物園と近く、フィールド観察と合わせて、湿原の実態を学習するのに適している。	●体験項目	<input type="checkbox"/> 自然観察 <input type="checkbox"/> カヌー <input type="checkbox"/> 文化創作 <input type="checkbox"/> 動物観察 <input type="checkbox"/> ホーストレッキング <input checked="" type="checkbox"/> 展示見学 <input type="checkbox"/> 自然再生 <input type="checkbox"/> スポーツ <input type="checkbox"/> 産業体験 <input type="checkbox"/> 食品加工
		●所要時間	30分
■実施可能 期間	通年 10:00～17:00 休館日 11月～4月までの土曜・日曜・祝日及び年末年始。 夏季は連日開館。	●料金	無料

ガイド実施団体 ガイド実施団体 ご案内



ガイド実施団体は、主に修学旅行の受け入れ体制のある団体を紹介しています。

団体の中には、全体の旅程トータルを企画する仕事をしているもの、個別のフィールドや内容だけのものもあります。

また、受入体制に制限もありますので事前協議を密にしてください。

民間企業、NPO 法人、行政機関等様々な運営形態の団体が混在していますので、旅行エージェントなどコーディネーターと充分協議して企画を煮詰めてください。

●広域的なエリア（阿寒、弟子屈・川湯、根室方面）にわたるガイド団体の紹介

釧路支庁ホームページ

<http://www.kushiro.pref.hokkaido.jp/report/reporttop.htm>

ガイド実施団体ご案内 No.1

■施設名又は 特定非営利活動法人 釧路湿原やちの会

団体名

■代表者 理事長 梅田 勉

■住所 北海道阿寒郡鶴居村字雪裡原野640番5
旅人宿 丹頂の家内
特定非営利活動法人 釧路湿原やちの会

●TEL 0154-64-2811

●FAX 0154-64-2811

●email tancho@marimo.or.jp

●URL <http://www.marimo.or.jp/~tancho/yachi.htm>

■営業時間 9:00~17:00

■定休日 特になし

■担当者名 佐藤 吉人(事務局長兼プランナー)

メッセージ

「平成14年度より実施の『新学習指導要領』における総合学習の一環として、環境体験が大変大きなテーマになります。この湿原がありなす様々な自然のメッセージを皆様にお伝えしたいと考えておりますし、湿原学習資料(教材)も完備しておりますので、事前・実践・事后として使用できます。

●活動概要

「釧路湿原国立公園」周辺における、環境保全啓発活動と適正な利用を図ることと共に過去、現在、そして未来に向けての国民共有財産である釧路湿原の「賢い利用(ワイスユース)」と環境問題を、公園利用者に伝えることを目的とする。

●おもな実施メニュー

☆トレッキング

時期: 通年

料金: コース、参加者数、解説者の人数等により、
20,000円~250,000円(最大300名まで対応)
※雨天時対応も万全です。



■施設名又は エコくしろ

団体名

■代表者 梅田 勉

■住所 釧路市武佐2-17-4

●TEL 0154-46-2392

●FAX 0154-46-2392

●email ecokushiro@marimo.or.jp

●URL <http://www.marimo.or.jp/~ecokushiro>

■営業時間 8:00~21:00

■定休日 特になし

■担当者名 エイチャーガイド 梅田 勉

メッセージ

湿原の新鮮な空気と美しい自然をバックに、紙芝居・人形劇・ゲーム等で、楽しく散策できるようにサポートします。

●活動概要

エコくしろは目で見る観光だけでなく、野鳥のさえずりや風の音に耳を傾け、トンボを捕らえて観察したり、ルーペで草花を拡大して見たり、聴診器・ものさし・あるいは水の検査等の体験活動やゲームを通して、動植物が発する様々なメッセージが聞こえるような散策を通年行っています。

手つかずの釧路湿原で、自然に浸ってほしいと思います。

●おもな実施メニュー

☆ エイチャートレッキング

時期: 通年

料金: 個人 3,000円/人 (ツアー内容は季節により異なります)
団体 1,000円/人



■施設名又は 釧路湿原ガイドクラブ

団体名

■代表者 大西 英一

■住所 釧路市桜ヶ岡7丁目10-11

●TEL 0154-91-6703

●FAX 0154-91-6703

●email eonishi@marimo.or.jp

●URL

■営業時間 隨時

■定休日 特になし

■担当者名 大西 英一

メッセージ

・杉山 伸一 … NHKTVにもよく登場する、オールラウンドのトップインターブリター
・高島 八千代 … 植物を中心に、豊かな知識と楽しい解説のトップインターブリター
・音葉 篠 … 釧路市・湿原周辺の歴史にも詳しく、楽しい解説で有名
・大西 英一 … 植物学の生態や自然保護について、楽しく解説。

●活動概要

日本一の湿原・雄大な海岸線・阿寒湖・摩周湖等、釧路エリアは、全国有数の素晴らしい自然に恵まれています。当クラブは、これらのフィールドを、観光や自然体験学習の場としてより多くの方々に楽しみ、感動していただきたく、深い知識と豊かな実績を重ねたトップクラスのインターブリター集団として、皆様をお待ちしております。

●おもな実施メニュー

☆ トレッキングガイド

・湿原周辺コース・高層湿原コース・市内(啄木コース)・その他

時期: 通年

料金: 3,500円/人 (2名以上)

※人数・料金・時間等は相談に応じます。



ガイド実施団体ご案内 No.2

■施設名又は Nature Office オルダー
団体名

■代表者 杉沢 拓男

■住所 釧路市松浦町16-17

●TEL 0154-23-1807

●FAX 0154-23-1808

●email JZQ01021@nifty.ne.jp

●URL <http://homepage2.nifty.com/alder~>

■営業時間 随時(希望にあわせて)

■定休日 特になし

■担当者名 ネイチャーガイド 杉沢 拓男

メッセージ この地方の湿原・川・湖・沼・森が一体となった特徴ある自然のご案内を実施しています。釧路湿原はホームグランドとして、日常的なフィールドワークと保護活動の成果を背景にご案内します。

●活動概要

釧路湿原を中心に東北海道全域の自然を対象とし、自然ガイドを実施しフィールドワークを積み重ねています。(自然ガイド磨き15年)
この地域の生態系が作りだす自然の営みに接することで、共に自然の感動を見し自然が人にとってかけがえのない存在であることを感じていただきたいと願っています。同時に、野外活動は自然と深く関わることで自然に与える影響もあることから、自然にお返し・再生させる実効性のある自然保護活動を実施。営利活動による自然利用の「やらずぼったくり」にならないよう自然保護事業に力をいれています。

●おもな実施メニュー

☆自然観察 (パートウォッチング・野の花観察・湿原の生態系など希望に応じます)

時期: 通年 料金: 個人・団体半日1人5,000円、1日1人10,000円

半日~7人迄22,000円から、14人迄44,000円から

1日~7人迄45,000円から、14人迄90,000円から

エリア~釧路湿原、轟多布湿原、阿寒、知床、野付半島、根室など

(3人以下の場合は負担が大きくなりますので、ご相談に応じます。)

自然を対象とした十勝ツアーや、修学旅行などの講師派遣などは別途ご相談に応じます。

☆カヌー 期間: 7月~10月 (調査、研究など特別な理由のあるときは別途検討) ただし、過利用や鳥類の繁殖、渡りなど自然保護上問題があると判断したときは実施しないことがあります。

料金: 川下り(塘路—細岡)2人まで11,000円(カディアンカヌー)

■施設名又は 鶴居どさんこ牧場
団体名

■代表者 錠者 和三郎

■住所 阿寒郡鶴居村字久著呂71-1

●TEL 0154-64-2931

●FAX 0154-64-2931

●email tdf@hokkai.or.jp

●URL <http://city.hokkai.or.jp/~tdf/index.html>

■営業時間 9:00~17:00

■定休日 火曜日

■担当者名 内藤 隆也

メッセージ どさんこ牧場は釧路湿原に隣接する唯一の体験乗馬施設です。通常では入れない湿原の奥まで馬とともにトレッキングします。貴重な自然景観を中心まで堪能してください。

●活動概要

鶴居村の南東に広がる釧路湿原を、伝統ある北海道産のどさんこに乗って巡るトレッキング。釧路湿原の魅力をもっとも素晴らしい状態で体験できます。なお、ホーストレッキングは、10歳以上65歳までのの方を対象としています。

●おもな実施メニュー

☆半日コース(2時間) 午前10時からと午後1時からの2回

往復8kmの湿原散策が楽しめます。

料金: 8,000円(会員割引あり)

☆1日コース(5時間) 午前10時出発(途中昼食)

釧路湿原ならではの本格的トレッキングコース。

料金: 15,000円

このほか、引き馬や体験乗馬もできます。



■施設名又は レイクサイド とうろ
団体名

■代表者 土佐 良範

■住所 川上郡標茶町塘路原野北8線73

●TEL 0154-7-2172

●FAX 0154-7-2172

●email lakeside@shitsugen.com

●URL <http://www.shitsugen.com/>

■営業時間

■定休日 特になし

■担当者名 土佐 良範

メッセージ 自然体験を通じ環境を守る大切さを知つてもらいい、リビーターとしてまた訪れてみたい所になるようなガイドを心がけていますので、ぜひ一度おこし下さい。

●活動概要

私たち「レイクサイドとうろ」のフィールドは、釧路湿原国立公園の中にあります。そこは動物や植物の楽園としてのエリアであり、私たちが未来へ残してあげる財産でもあります。レイクサイドとうろでは、夏はカヌー、冬は犬ぞり・スノーシューを始めとする様々なアウトドアメニューを用意しておりますが、そのエリアに踏み込む事のないようにセッティングされています。

●おもな実施メニュー

☆釧路川リバーサーリング

時期: 5月~10月 料金: 9,000円/人

※ 1艇貸切の場合 35,000円(3名まで)

☆塘路湖レイクツアーエ

時期: 5月~10月 料金: 3,500円/人(3名以上で受付)

このほか、湿原探検ウォッチング、スノーシュハイク、わかさぎ釣り、犬ぞり、牛の乳搾り、マリモの手作り体験などを体験できます。



ガイド実施団体ご案内 No.3

■施設名又は 団体名 杜の学校ボランティアの会

■代表者 石井 東洋彦

■住所 釧路市浪花町9丁目4-503

●TEL 0154-25-8346

●FAX なし

●email hikoboshi@nyc.odn.ne.jp

●URL なし

■営業時間 通年

■定休日 特になし

■担当者名 石井 東洋彦

■メッセージ 杜の学校は、利用者が自由に工夫して野外活動をしていただくことを基本としておりますが、私たちボランティアも助言やお手伝いをします。

●活動概要

杜の学校ボランティアの会は、厚岸町太田、豊受神社鎮守の森に開設された野外研修施設「杜の学校」やランプ生活を体験する「山小屋ランプのいえ」などを活用し、自然の中でたくましい子供を育てるための野外体験活動を支援・協力しています。

●おもな実施メニュー

☆電気も水道もない生活体験
(ランプ生活・まき割り・湧き水汲み・ほや磨き・太田屯田兵屋施設見学など)

時期:通年
料金:施設の利用は無料(使用後の清掃、施設周辺の草刈などの奉仕活動にご協力下さい。)

☆自然と共に生きる体験
(自然観察・ウォーク・トレッキング・ネイチャーゲーム・耐寒キャンプ・釣り・かみ・歩くスキ-など)

時期:通年
料金:自分で考え自分で物を作る体験
(木・草花・木の葉など自然の素材を活用した工作など)

時期:通年

■施設名又は 团体名 塩路湖エコミュージアムセンター

あるこっと

■代表者 小柳 慶吾

■住所 川上郡標茶町塩路原野

●TEL 01548-7-3003

●FAX 01548-7-3004

●email emc@hokkai.or.jp

●URL なし

■営業時間 4-10月 10:00-17:00、11-3月 10:00-16:00

■定休日 水曜日、12/29-1/3

■担当者名 指導員 佐藤、牛崎

■メッセージ センター内には湿原の自然情報パネルがあり、ビジターの方々からいろいろな情報を掲示していますので、情報を参考にフィールドに出てみましょう。

自然情報パネルには、ビジターや職員からの湿原の情報も提示しています。また、公園の利用についても提供しています。

●活動概要

このセンターは釧路湿原国立公園を訪れた方々に自然や利用についての情報を四季を通じて提供している施設です。「自然ふれあい行事」として、ハードウォッチングなどの自然観察や、自然の素材を使ったネイチャーワークなどを年間行事という形で開催していますので、お気軽に参加して下さい。

●おもな実施メニュー

☆歩くスキ- 時期:1月~3月 料金:無料

☆スノーシュー 時期:1月~3月 料金:無料

■施設名又は 团体名 温根内ビジターセンター

阿寒郡鶴居村温根内

■代表者 小柳 慶吾

■住所 阿寒郡鶴居村温根内

●TEL 0154-65-2323

●FAX 0154-65-2185

●email ovc@hokkai.or.jp

●URL なし

■営業時間 4-10月 10:00-17:00、11-3月 10:00-16:00

■定休日 火曜日、12/29-1/3

■担当者名 指導員 若山 公一

■メッセージ 釧路湿原の自然を楽しみたい方、学習したい方、気軽にビジターセンターへお寄りください。

●活動概要

温根内ビジターセンターは、釧路湿原を訪れる方々のための最前線基地となっています。釧路湿原の素晴らしさとそこに息付く動植物を、センターやセンターを始点とする木道によって、身近に観察することができます。各種イベントを月1回以上行っており、花々の観察やホタルの見学など、説明を受けながら釧路湿原の持つ生物の多様性を学習します。「楽しみながら学ぶ」各種イベントへ多くの方に参加してほしいと思っています。また、湿原の野外学習へのアドバイス、資料の提供にも応じますので、気軽にご相談下さい。

☆自然観察に必要なものを貸出しています。(双眼鏡・歩くスキ-など、無料)

●おもな実施メニュー

☆自然観察会 時期:4月~9月、1~2月

料金:無料

☆工作教室 時期:10月~12月、3月

料金:無料、もしくは材料費(500円程度)

ガイド実施団体ご案内 No.4

■施設名又は R [アール] 団体名

■代表者 氏原 英和

■住所 釧路市愛国西2-33-1

●TEL 0154-37-6080

●FAX 0154-37-6080

●email PXI16302@nifty.ne.jp

●URL <http://village.infoweb.ne.jp/~rsizen/index.htm>

■営業時間 10:00-20:00

■定休日 特になし

■担当者名 氏原 英和

メッセージ のんびり、ゆっくりと四季を楽しみませんか。
一年を通して、釧路周辺の自然・文化をご案内しています。

●活動概要

「自然とあそぼう」をテーマに、自然と遊びながら自然の素晴らしさ、楽しさ、大きさを知っていたたくガイドです。春・夏・秋のカヌーやハイキング、冬のスノーシューは自然に近づくための手段です。カヌーやスノーシューを使って川や森に近づき、そっと自然に触れていただくお手伝いをしています。環境へのローバンパクトを実践するため、少人数のツアーです。お客様一人一人とお話しできるガイドを行っています。

●おもな実施メニュー

☆カヌー

時期:5月~11月

料金:釧路川、のんびりコース(カディアンカヌー)…お一人様12,000円
釧路川、源流部コース(カディアンカヌー)…お一人様14,000円
釧路川、ファミリーコース(ラフト)…大人10,000円
…子供 5,000円

※ラフトは4名以上でのお申し込み。

☆スノーハイキング

時期:1月~3月

料金:(スノーシュー)釧路湿原の1日コース…お一人様 5,000円
アカリマツの森の1日コース…お一人様 8,000円

☆その他

自然を楽しむ2泊3日コース キャンプツアーも企画いたします。

■施設名又は ほっかいどう探検倶楽部

団体名

■代表者 佐藤 敏明

■住所 標茶町塘路49番地JR塘路駅前

●TEL 01548-7-3737

●FAX 01548-7-3738

●email tanken@marimo.or.jp

●URL <http://www.marimo.or.jp/~tanken/>

■営業時間 不定期

■定休日

■担当者名 佐藤 敏則

メッセージ 「川下りコース」は、釧路川の雄大な流れの中で
水辺で生活する動物との出会いがあるかも?
釧路湿原周辺をいろいろな角度から眺める「釧路湿原
満喫1日コース」もオススメ!
皆様のご参加を心よりお待ちしております!

●活動概要

釧路川を下りながら湿原観察をする「川下りコース」は、ラフティング用の安全性の極めて高いボートを使用しますので、お子様からお年寄りまで(詳しくはお問合せください)ご家族みんなでお楽しみいただけます。「釧路湿原満喫一日コース」は、車での送迎、湿原散策、川下り、昼食など盛りだくさんの内容です。季節ごとの見どころ情報などは、お気軽にお問い合わせください。どうぞ皆様でお説き合わせの上ご参加ください。

●おもな実施メニュー

☆川下りコース

7人乗り合わせ 大人5,000円 子ども3,500円

×2~3人乗りも有り(ダッキー)

☆釧路湿原満喫一日コース

大人15,000円、子ども7,500円

(ノロッコ号乗車券付・昼食代込)

☆周辺散策(温根内・細岡大觀望・コッタロ湿原展望台・サホ展望台等)

大人1,000~3,500円、子ども1,000~2,000円

※料金は全て税別・保険料込

■施設名又は ひがし北海道 アウトドアセンター

団体名

■代表者 坂本 重喜

■住所 〒088-2261

川上郡標茶町塘路北7-51-91

●TEL 01548-7-3111

●FAX 01548-7-3110

●email info@outdoorcenter.info

●URL www.outdoorcenter.info

■営業時間 不定期

■定休日

■担当者名

メッセージ

●おもな実施メニュー

・釧路湿原1日満喫コース:散策、川下り、ノロッコ号乗車等 約6時間のコース

・釧路湿原川下り:Aコース約60分、Bコース約45分

・ノロッコ号&SL冬の湿原号とのセットメニュープログラム

・湿原上空撮影

・魚釣り

・体験学習(牛の乳搾り、牧草刈りほか)

・ホーストレッキング

・スノーシュートレッキングほか

提案モデルコース

提案モデルコースは、これまで釧路湿原をフィールドに修学旅行を実施した小、中、高校の実例をもとに作成しました。

1. 提案コース1は、道外の高校で、3泊4日すべて湿原をテーマに環境学習をした実例をもとに、ガイダンス、体験、個別テーマ学習、自由時間で組み立てたものです。特に個別学習テーマは、事前学習とのつながりも必要ですし、そのテーマの専門家の講義、説明、意見交換も必要になるため、コーディネイトしてくれるガイドやエージェントとの調整が不可欠です。
2. 提案コース2は、冬の釧路湿原での修学旅行実例をもとにしています。冬でしかできない体験として、クロスカントリースキーを採用しました。本州の高校で、生徒諸君はほとんどが初体験でしたが、なんとか実施でき、冬の湿原の雄大さを実感していただきました。
3. 提案コース3は、北海道内の中学生や、東北海道の小学生の修学旅行向けです。湿原と地域産業学習（水産、酪農業、釧路港等）を組み合わせ、1泊2日への短縮も可能なプランだとおもいます。

※提案コースは釧路in釧路outをベースに作成していますが、日程やアクセスルートの関係で、より広域的なエリアとの組み合わせを考えるほうが、一般的です。この資料は、釧路湿原周辺に絞り込んだものですが、広域エリアに関する情報を以下に紹介いたします。

●広域なエリア（釧路支庁管内）における 体験観光情報

釧路支庁ホームページ

<http://www.kushiro.pref.hokkaido.jp/>

「観光情報」から入ってください。

●より広域的なエリア（東北海道）における 体験観光情報

ひがし北海道観光開発協議会ホームページ

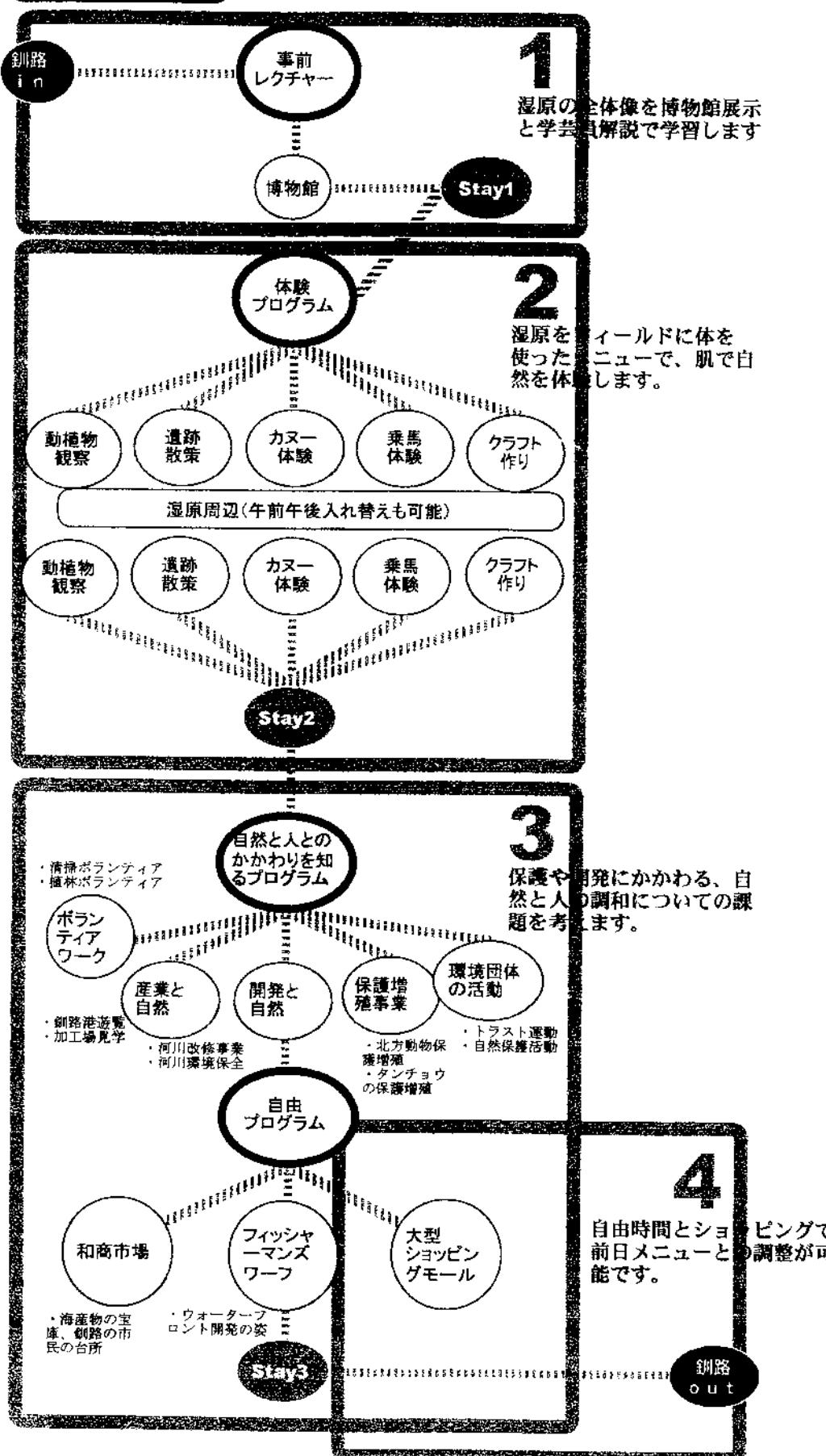
<http://www.easthokkaido.com/>



Model Plan

提案コース1

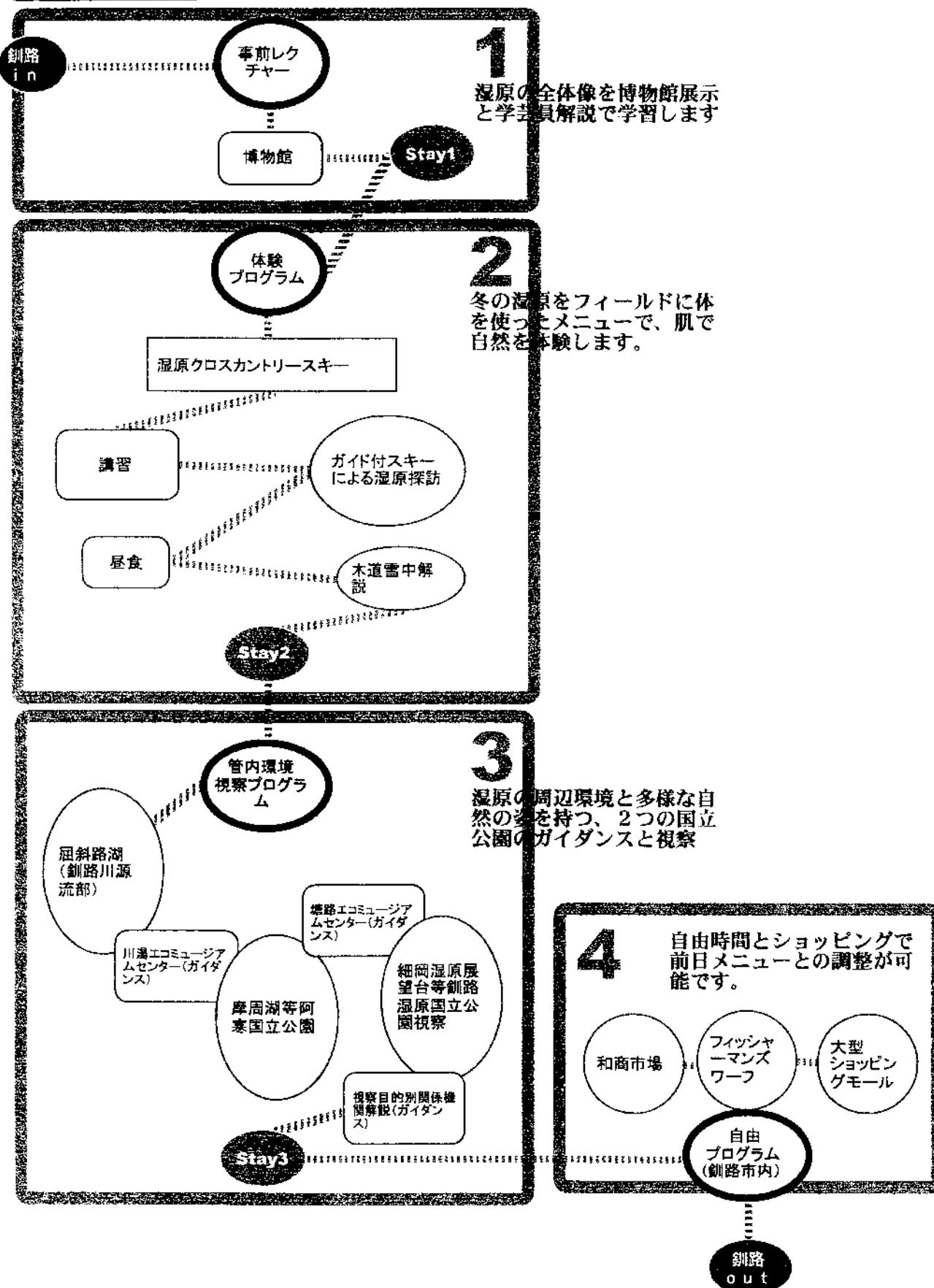
釧路湿原を中心に環境体験学習をおこなう3泊4日のプログラムです。



Model Plan

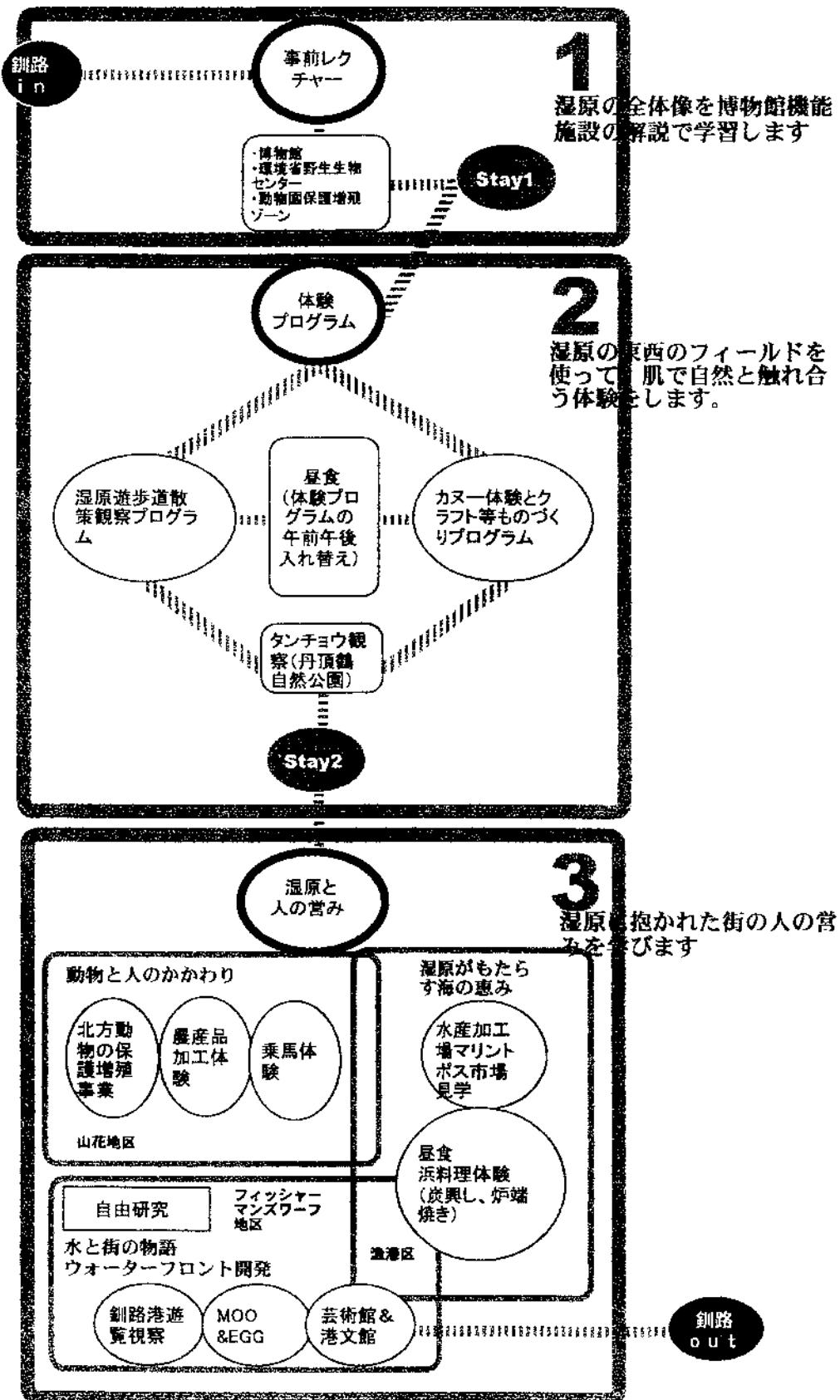
提案コース2

冬の釧路湿原をフィールドにした環境学習型プラン

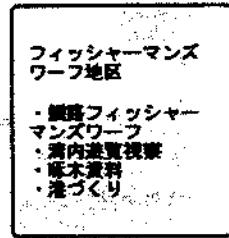
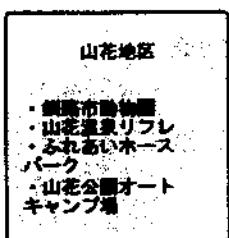


Model Plan

提案コース3 小中学校を対象とした2泊3日環境学習型プラン



釧路市内の自由研究エリア



釧路市動物園（北海道ゾーン）



釧路港副港地区
水産センター(マリントポス)



フィッシャーマンズワーフM00, EGG



山花リフレ温泉



旬の魚の水揚げ



高速遊覧船
シーグレース



カモメの観察体験

海から見る国際流通港
釧路港



海產品加工体験



水産加工場見学
(阿部商店)



炉ばた料理体験



ふれあいホースパーク



炉ばた料理体験 (シャケ養殖)



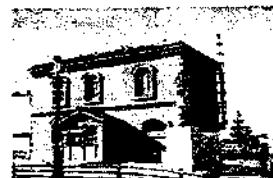
乗馬体験



釧路の魚の解説



牛乳運搬船ほくれん丸



啄木資料がある図文館

【業務サービス】

1. 希望関連パンフレットの送付をおこないます。

・釧路市内、釧路湿原、東北海道全般に関する各種パンフレットが揃っています。ただし、発行部数に限りがあるものがあります。担当者とご相談ください。

2. 事前学習素材の貸し出しをおこないます。

・ビデオ、CD-ROM 及び事前学習のための資料を貸し出します。

3. 地域出版の関連書籍の斡旋販売をおこないます。

○自然観察ガイドブック41 釧路湿原の自然観察	500円
○釧路市立博物館解説パンフレット4 釧路湿原	250円
○自然保護ガイド 釧路湿原	350円

資料編

「釧路湿原で学ぶー新しい修学旅行のための手引きー」

●発行・編集

〒 085-0018

北海道釧路市黒金町 7-5

釧路市経済水産部観光課

Tel (0154) 31-4549 Fax (0154) 24-6170

e-mail:ku160701@city.kushiro.hokkaido.jp

<http://www.city.kushiro.hokkaido.jp>

●発行日 2002.5.15